

大和町三丁目障害者施設地域説明会記録

日時 令和5年10月10日(火) 19時00分から19時55分まで

場所 大和区民活動センター2階 洋室2・3

参加者 地域住民 3名
社会福祉法人中野あいいく会 2名
株式会社新環境設計 2名
中野区障害福祉課 4名
株式会社今西組 6名（うち解体業者、株式会社オルカ1名）

1 内容

(1) 出席者紹介及び挨拶

- ①中野区障害福祉サービス担当課長
- ②社会福祉法人中野あいいく会 理事長
- ③株式会社新環境設計 設計部長

(2) 工事概要説明

株式会社今西組より資料を基に説明

(3) アスベスト除去について

株式会社オルカより資料を基に説明

(4) 今後の工事工程、搬入経路や仮設計画と家屋調査について

株式会社今西組より資料を基に説明

(5) 質疑応答等（要旨）

① 質疑応答

Q. 建物のつくりは前回の説明会の際と同じか？

A. 3月の設計説明会での図面からは変更があったが、7月訪問説明時に配付した図面からは変更していない。

Q. 家屋調査では何をするのか？

A. 工事前と工事後で写真を撮影し、前後の変化を記録する。

Q. 家屋調査での写真撮影ではどれぐらいの量の写真を撮影するのか？

A. 各箇所撮影漏れのないように多量に撮影する。

Q. 工事の影響による保証は家屋調査を行わない場合はされないのか？

A. 工事前と後での変化が確認できないので保証は調査を行わないと致しかねる。

Q. 調査日程の希望日程2日はこちら（住民側）の希望からでいいのか？

A. 構わない。

Q. アスベストレベルの違いについて

A. レベル3が非飛散性アスベスト、飛散しにくい建材のものが対象になっている。
逆に、レベル1が鉄骨に吹付けられる綿状の建材が飛散するものとして対象になる。

Q. アスベスト除去の際に四方をパネルで囲うというのは分かったが、天井のアスベスト除去の際に、上から散ってしまうのではないか？

A. アスベスト除去を行う際には、ビニールで下面と上面を含めた六面全てを養生する。
除去工事では、除去工事前、工事中、工事後とアスベストの測定を行い、除去状況を確認する。

Q. 工期延伸の可能性はあるのか、工程的に苦しい内容なのか？

A. 工期延伸は現状想定していないが、自然災害等により延伸する可能性はある。
工程的に苦しいということも無い。

Q. 北側道路の通行止めだが、どれぐらいの頻度で行われるのか？

A. 1日中通行止めを行うのはコンクリート打設及び鉄骨組立作業時になるかと思うが、
時期的には来年の6月、頻度としては10日に1回ぐらいになるかと思われる。
一時的なものとしては資材搬入時に行う。

Q. 万年塀の解体をすると聞いたが、それについては隣家はどうすればいいのか？

A. 東側民家については打合せが必要になるため、個別に対応する。
解体時期としては2024年の2月中頃を予定している。解体後は2025年の外構工事にて
柵を建てるが、それまでは3mの仮囲い、万能板と呼ばれるものを建てる。

Q. 騒音・振動について、基準値を超えることはあるのか？超えた場合はどうするのか？

A. 一定の数値を超えた場合に工法を改める。

Q. 解体業者についての情報を説明会資料に入れてもらいたい。アスベストを除去するというのも
あるので、解体を実際に行う業者の情報をちゃんと記載して欲しい。

A. 記載する。

以上